

金ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/07/03号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

金利プレッシャーも1900ドル割れは買われる

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



前回のこのレポートで、1900ドル割れがもしあれば個人的には買いたいところだと書きましたが、そう思っていた投資家は多かったようです。日本と中国以外の主要国の金利上げ姿勢の鮮明化でゴールドは上値の重い展開でしたが、金曜日に発表された米GDPとJobless claimが好調であったことから、さらなるFRB金利上げへの予想が膨らみ、ゴールドは1910ドルから一時1900ドルを割り込み1893ドルまで下落しましたが、そこは一瞬で買われてふたたび1910ドルへ戻すという場面がありました。まさに1900ドル割れは拾うという動きがはっきりと示され、その後ゴールドは1920ドルまで戻して一週間が終わりました。ここまでの下げの材料がそろっているにもかかわらず、ゴールドのこの堅調さには驚かされるものがあると言っていいでしょう。しかし、逆にここから短期的に大きく上げる材料にも乏しいと言えます。FedWatchによると7月の25bpの利上げの確率は約87%。そして9月の利上げの可能性は約70%となっています。これだけの金利上げの予想に対して長期金利とドルは上昇、株価も堅調なことで、ゴールドが大きく上昇する可能性は短期的には閉じられていると考えてもよいでしょう。少し前までの1940-1980ドルのレンジが現在は1900-1940ドルレンジとなっており、前週証明されたように1900ドルがサポートされるとすればこのレンジがしばらく続くのではないのでしょうか。円安の動きも日銀の介入を気にしながらも一時145円まで続き、円建てゴールドは8900円とドル建てよりもより堅調さを保っています。円建てゴールドは円とドル建てゴールドの相殺作用により8900円を中心としたレンジとなるでしょう。長期的にも欧米の中央銀行と日銀の真逆の金利政策により金利差はしばらく拡大方向と考えると円安方向への動きは避けられないでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

金ETF証拠金取引|WEEKLY REPORT

【マーケット・トピック】

「上海プラチナウイーク 2023」

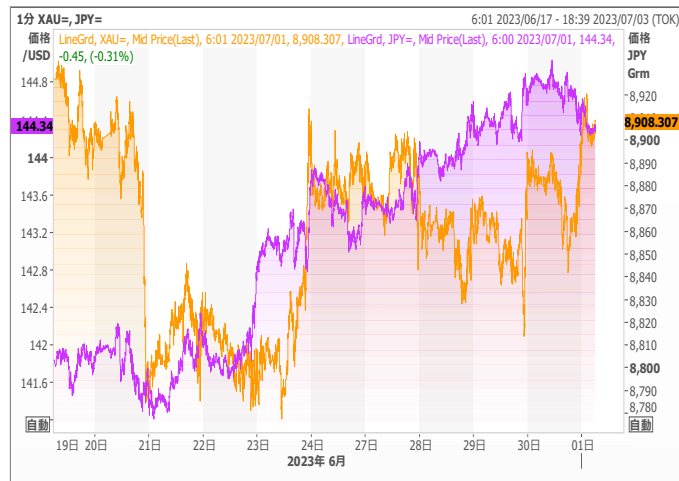
6/26-28で「上海プラチナウイーク」に参加してきました。上海から80kmのLingangという街で行われたこのイベントは500人以上の会場参加者、オンラインでは1万人を超えるというほかの国ではかんがえられない規模のイベントです。このLingangという街は経済特区であり、ここでプラチナ産業を集めて発展させようということになっており、このプラチナウイークもこの特区で行われています。筆者は今年初めて参加したのですが、スピーカー以外の参加者のほとんどは中国人であり、そのマーケットの深さを感じさせてくれます。私は最終日のパネルに登壇、日本のマーケットについて説明をしました。世界最大の需要国である中国のプラチナ業界を肌で感じる機会でした。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

